

やすらぎ通信

第97号（平成30年12月1日） 発行：大阪急性期・総合医療センター

師走(しわす)



(岐阜県高山市 新穂高ロープウェイ西穂高口駅付近)

<目次>

以心伝心～リレーエッセー～	・・・P. 1	掲示板	・・・P. 7
今月・来月の催し	・・・P. 2	今月の風景	・・・P. 9
管理栄養士のコーナー	・・・P. 4	編集後記	・・・P. 10
今月のほっとさん	・・・P. 5	カレンダー	・・・P. 11
NEWS	・・・P. 6		

以心伝心～リレーエッセー～

師走の今月はクリスマスや歳末行事など、年の瀬ならではのイベントが続きますが、今回はあえて海外に目を転じたいと思います。

今月 10 日にスウェーデンのストックホルムで、本庶佑（ほんじょ たすく）教授が抗がん剤「オプジーボ」の開発に繋がった研究成果により、ノーベル医学生理学賞を受賞されます。同氏は受賞決定の発表時に「科学は多数決ではない。既存の概念を壊す少数派の中から新たな成果が生まれる」とコメントされました。

この言葉に対して韓国では「わあ…。集団社会主義の韓国にとって耳の痛い言葉。なぜこの国からノーベル賞が生まれぬのかよく分かった」など多くのコメントが寄せられ、大きな反響を呼んだそうです。

この韓国での自国を客観視した率直なコメントにととても感心しましたが、感服したのは、同氏は、国の「選択と集中」型の科学研究予算に一石を投じ、賞金の使い道として、若手研究者の基礎研究のために基金を設立するとのことでした。

「オプジーボ」の特許を共同保有しているため、製薬会社から入る予定の特許使用料も加えて、将来的には 1,000 億円規模を目指すといわれています。多額の研究費を 1 人に集中するのではなく、10 くらいの可能性を追求し、若い人にチャンスを与えるべきだと言われました。

「科学は多数決ではない」とはそういう意味だったのかとあらためて感服した次第です。

また、この報道を見て、私は 20 数年前の出来事を思い出しました。当時、阿倍野橋に立ち、友人と新世界の方向を見ていた時、空中で大きな蛇が曲がりくねったような、鉄骨がむき出しとなった工事現場の現場が遠くに見えました。「あれは一体何かな」と話していると、友人が「ジェットコースターとちがうか」と言い、私は「それはないわ」と切り返しました。

現在は男女を問わず、若者や子どもたち、外国人が多く集まる街となりましたが、20 数年前の新世界は今と全く違った様相の街並みでした。さらに、その 10 数年前の高校生時代にジャンジャン横丁の立ち食いうどん屋でアルバイトをしていた私は、そんなことはあり得ないと思い、友人の意見を否定したのでした。

それから数年後の 1997 年に、ジェットコースターが大迫力で建物を貫く、都市型複合娯楽施設として「フェスティバルゲート」が誕生したのでした。当時としては画期的で多くの入場者が訪れにぎわい、約 10 年後に閉園した施設です。

阿倍野橋の上から、友人は目に映ったまま率直な意見を言い、私は昔のジャンジャン横丁で過ごした経験から、知らぬ間にできた概念で友人の意見を否定していたのだと思います。

こうした報道や昔の出来事を思い出し、日々絶えず意識することは難しいことですが、研究者でもない凡人の身ながら、“別の視点でものを見ること”や“自分と違うものの捉え方をする人の話を聞く”という姿勢や気持ちの余裕を持ちたいと思う今日この頃です。



(事務局 西井宏之)



【第 15 回 肝臓病教室「B 型肝炎について」】

日 時 12 月 1 日 (土) 午前 10 時～12 時 (午前 9 時 30 分受付開始)
場 所 本館 3 階 講堂
内 容 B 型肝炎ウイルスって何? 消化器内科医長 俵 誠一
B 型肝炎のお薬について 薬剤師 戸島 心
食事療法の Q&A 栄養管理室長 山根 泰子
B 型肝炎～日常生活で知っておきたいこと～ 看護師 崎 夢子
参加費 無料

【府民公開講座「心不全診療の最前線」】

日 時 12 月 8 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時 (午後 1 時開場)
場 所 本館 3 階 講堂
講 演 心不全診療の最前線 心臓内科主任部長 山田 貴久
参加費 無料

【相愛大学連携 第 87 回 外来糖尿病教室 知って得する! 糖尿病との付き合い方】

日 時 12 月 11 日 (火) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 1 階 アトリウム
内 容 シックデイ ～体調が悪いときの対処方法について～
糖尿病内分泌内科副部長 藤木 典隆
HbA1c をもうちょっとよくしたい時どうしますか?
糖尿病看護認定看護師 後藤 博美
年末にそなえて 管理栄養士 隈元 理香
参加費 無料

【平成 30 年度 第 4 回 腎臓・高血圧教室】

日 時 12 月 12 日 (水) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 5 階 研修セミナー室
内 容 尿は腎臓の鏡です～検尿異常は放置すると大変なことになります～
腎臓・高血圧内科医師 岩田 幸真
薬の基本 薬剤師 森井 絵莉香
参加費 無料

【すこやかセミナー「脳卒中について～生活習慣を見直そう～」】

日 時 12 月 13 日 (木) 午後 2 時～3 時
場 所 本館 3 階 講堂
講 師 神経内科主任部長 坂口 学
参加費 無料



【絵てがみ講習会】

日 時 12月14日(金) 午後2時～4時
場 所 本館1階 アトリウム
参加費 無料



【第64回 相愛大学連携コンサート「二人で奏でるオーケストラの名曲」】

日 時 12月19日(水) 午後2時～3時
場 所 本館3階 講堂
出 演 高木 理枝子 氏 (ピアノ)、生田 英奈 氏 (ピアノ)
曲 目 W.A. モーツァルト/「フィガロの結婚」より序曲
G. フォーレ / 「ドリー組曲」Op. 56 より
子守歌、ミーアウー
キティ・ワルツ、スペイン風の踊り
F. リスト/愛の夢 第3番
F. ショパン/ポロネーズ 第6番「英雄」 Op. 53
P. チャイコフスキー/「くるみ割り人形」より
小序曲、行進曲
トレパーク、花のワルツ 他



入場料 無料

※プログラムは変更になる可能性があります。

【第59回 万代・夢寄席「豊来家玉之助 新春太神楽」】

日 時 1月9日(水) 午後2時～3時
場 所 本館3階 講堂
出 演 豊来家 玉之助 氏
入場料 無料

【相愛大学連携 第88回 外来糖尿病教室 知って得する！糖尿病との付き合い方】

日 時 1月15日(火) 午後2時～3時
場 所 本館1階 アトリウム
内 容 糖尿病合併症「え・の・き」について

糖尿病内分泌内科診療主任 清水 彩洋子

もしもの時のこと、イメージできていますか？ ～日頃からの備え～

薬剤師 寺田 椋

管理栄養士 隈元 理香

飲み過ぎ注意！

参加費 無料

【第65回 相愛大学連携コンサート】

日 時 1月23日(水) 午後2時～3時
場 所 本館3階 講堂
出 演 未定
入場料 無料



【すこやかセミナー「チョー安心！がん相談支援センターあります」】

日 時 1月25日（金） 午前11時～12時
場 所 本館3階 講堂
講 師 患者総合支援センター 医療ソーシャルワーカー 逸見 尚子
患者総合支援センター 看護師 網野 玉美
参加費 無料

管理栄養士のコーナー



～ちょっとおいしい話～

白菜の旬は11月～2月です。寒い時期においしく食べられる野菜です。今回は『白菜と豚ひき肉の炒め煮』をご紹介します。

《材料》		(2人分)	
豚ひき肉	100 g	<A>	
白菜	250 g	とりがらだし	小さじ1杯
絹ごし豆腐	150 g	オイスターソース	小さじ1杯
にんじん	50 g	酒	大さじ1杯
しいたけ	30 g	砂糖	小さじ1/2杯
赤唐辛子	1本		
		片栗粉	小さじ1杯
ごま油	大さじ1杯	水	大さじ1杯
塩こしょう	少々		

(1人分) エネルギー：257kcal たんぱく質：14.8g 脂質：16.0g 食塩相当量：0.4g

- ① 白菜はざく切りにして、食べやすい大きさに切る。にんじんは短冊切り、しいたけは薄切り、豆腐は一口大に切る。赤唐辛子はヘタと種を取って小口切りにする。
- ② 調味料<A>を合わせておく。
- ③ 熱したフライパンにごま油を入れ、中火で豚ひき肉を色が変わるまで炒める。
- ④ 白菜、にんじん、しいたけ、赤唐辛子を加えて炒め、塩こしょうする。
- ⑤ 野菜がしんなりしてきたら、豆腐を入れて、合わせておいた調味料<A>を加えて軽く煮る。
- ⑥ 最後に水溶き片栗粉を回し入れる。

白菜は外側の葉がみずみずしく、葉の巻きがしっかりしており、重みがあるもののおいしいです。カットしている白菜は断面が平らなものを選びましょう。白菜は味にくせがないのでどんな食材とも合い、様々な料理に使用しやすいです。炒め物、煮物、汁物、鍋料理などに使ってみましょう。



管理栄養士 池治 奈緒

今月のほっとさん

平成30年4月より、医療技術部がこのコーナーを受け持つことになりました。医療技術部は多くの職種から成り立ち、病院の医療を縁の下で支える役割を担っています。そんな私たちの熱くて優しいなごみの気持ちをお伝えするため、コーナー名を「今月のほっとさん」と名づけました。日頃は地味な私たちですが、色々な“ほっと”を患者さんやご家族、そして医療現場の仲間たちにお届けしたいと思えます。



診療情報管理室 酒巻さん



今月は診療情報管理室の業務内容と役割についてご紹介します。

ところで、皆さんは『診療情報管理士』ってご存じでしょうか？「何それ？」「何の仕事してんの？」と思っている方が多いと思います。

それもそのはず！同じ医療技術部に所属する診療放射線技師や管理栄養士、セラピスト（リハビリのスタッフ）と違って、患者さんと直接お話しをする機会が無いからです。（たぶん診療情報管理士だけだと思います・・・）

そう思っている患者さんやご家族、院内の職員の皆さんへ、この機会に診療情報管理士の役割を大いにアピールさせていただきたいと思えます！！

現在、診療情報管理室には23名のスタッフが在籍しています。主な業務内容は、①日々の診療で発生した記録を適切に管理する診療情報管理業務、②医療従事者の研究や病院運営のためのデータ分析、③臨床評価指標の分析・公表など、多岐にわたっています。

患者さんに関連する業務では、検査や手術の際に医師や看護師から受け取る説明書・同意書の文書の一括管理を担っており、患者さんにわかりやすい説明文書となるよう、院内スタッフと調整を行っています。

また、近畿地方の診療情報管理士を中心に構成される『近畿病歴管理セミナー』の幹事施設を担っており、6月に当センターで行われたセミナーにおいても、診療情報管理室のスタッフを中心としてセミナー運営を行い、大盛況で終えることができました。

以上のことから、診療情報管理士は患者さんと接する機会はありませんが、病院運営の裏方的役割として、診療情報の観点から医療の“質”の一翼を担っています。医療の進歩に伴い、私たち診療情報管理士の求められる役割も変化していますが、患者さんに信頼される質の高い医療を実践し、縁の下を支える役割として今後も業務に従事したいと思えます。



2018年6月30日

当センターでの近畿病歴管理セミナーより



【10月1日「生殖医療センター」を開設しました】

体外受精等の不妊治療を行う『生殖医療センター』を、10月1日に開設いたしました。「妊娠を試みているけどなかなか成立しない」「病気があるけど妊娠しても大丈夫かな?」「妊娠できるかな?」「不妊治療ってどんな内容か聞いてみたいけど治療費が高いのかな?」など、悩みをかかえる女性、男性はあなただけではありません。

『生殖医療センター』は、総合病院内にある強みを生かして、周産期はもちろんのこと泌尿器科と連携するなど、他科疾患合併を有する患者さんも積極的に診療させていただきます。

当センターでは、卵からゆりかごまで、さらにそれ以降もトータルにお役にたてる医療を提供していきます。

[妊娠を希望されたら、まずお気軽にご相談ください。]

診察場所：中央館 5 階西 生殖医療センター

診察時間：初診/ 月～金 9 時～ 15 時

再診/ 月～金 9 時～ 16 時 30 分

お問い合わせ先：生殖医療センター

電話番号 06-6692-1201

月～金 9 時～ 16 時 30 分

(年末年始・祝祭日を除く)

診療内容：

- ・一般不妊治療 (人工授精含む)
- ・生殖補助医療
(体外受精・胚移植、顕微授精含む)
- ・腹腔鏡手術
- ・子宮鏡手術
- ・他科疾患合併 (悪性腫瘍含む)
- ・男性不妊
(顕微鏡下精巣内精子回収含む)

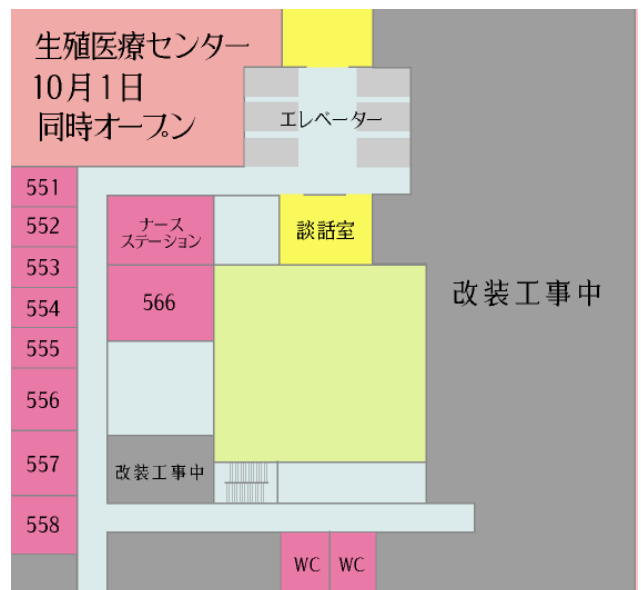
(URL)

<http://www.gh.opho.jp/patient/17/4/19.html>

【10月1日にレディース病棟を開設しました】

生殖医療センターと同じ中央館 5 階西に、『レディース病棟』を開設いたしました。

レディース病棟は乳腺外科、婦人科疾患を中心とした女性専門病棟です。入院中の女性の身体や心を、細やかな心遣いやケア等でサポートを行うとともに、女性としての QOL を尊重する医療を提供していきます。



【「わくわくるーむ」がオープンしました】

マニライフ生命保険株式会社様及び特定非営利活動法人子ども健康フォーラム様のご協力をいただき、小児科病棟内に療養中の子どもたちのためのプレイルーム『マニライフわくわくるーむ』が10月17日にオープンしました。「癒しの森」をテーマに、異なる年齢の子どもたちが共に過ごせるよう工夫をこらしたプレイルームです。

施設内には、一般社団法人 OSAKA あかるクラブ様及び国際ソロプチミスト大阪-中央様から寄付などのご協力をいただき、様々なおもちゃも置かれています。療養中の子どもたちが共に関わり合いながら、楽しく遊べる場にしたいと考えています。



掲示板

【インフルエンザ対策についてのお願い】

12月～3月はインフルエンザの流行期です。高熱・関節痛などの症状や感染力が強いことが特徴です。短期間に多くの方が感染してしまいますので、感染を広げないために、来院の時には、下記の事項へのご協力をお願いします。



咳エチケット

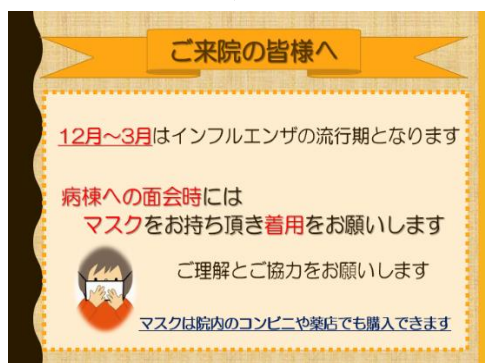


◇発熱や咳等の症状がある時はマスク着用してください。

◇急に咳がでそうになったら、他の人に咳やツバが飛ばないように、口や鼻をハンカチやティッシュペーパーでおおってください。

◇咳やくしゃみの後は手洗いをしてください。

面会時の注意事項



◇発熱のある方の面会のご遠慮ください。

◇インフルエンザ流行期の12月～3月は、マスクをご持参頂き着用してください。

◇病室への出入りの際は、各病室前に設置してある消毒剤で手指の消毒をしてください。

【ボランティア活動のお知らせ】

当センターでは、「採血室受付」や「入院時の病棟への案内」を中心に、毎日ボランティアが活動しています。また、看護学生や保育学生による話し相手や遊び相手のボランティアや、リハビリ病棟の長期入院患者さんを対象に、ハンドマッサージ（大阪府鍼灸マッサージ師会の協力）や理髪ボランティア（近隣理髪店の協力）、ピアサポート（年3回）を実施しています。8月30日には、認定NPO法人日本クリクラウン協会から、新しくなった小児科病棟（大阪府市共同 住吉母子医療センター）にクリクラウンの訪問を受けました。入院中の子どもさんやご家族とともに、癒しのひとときを過ごしました。

これらの活動状況は、当センターホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。また、ボランティアを随時募集していますので、お問い合わせください。

(URL) <http://www.gh.opho.jp/recruit/10.html>

【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。

なお、一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

【「医療相談」コールセンターのご利用を ～地域医療連携センター～】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談に、看護師が電話で応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号	06-6692-2800	(専用電話回線)
	06-6692-2801	(専用電話回線)
相談日時	月曜日～金曜日	午前9時～午後5時 (年末年始、土・日・祝日除く)
相談対象	医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等	
相談員	看護師	



【診察予約変更センター 9診療科において

診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非積極的にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意くださいようお願いいたします。

電話番号 06-6692-1201 (代表) にダイヤルして
「予約変更センター」と言ってください。

受付時間 午後3時～午後5時(平日のみ)

対象診療科 呼吸器内科 消化器内科 糖尿病内分泌内科
皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科 神経内科
脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科



【入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターでは、入退院センターにおきまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用、医療・福祉相談コーナーなどでCT、MRI、RI、エコー検査など検査の概算費用をお知らせするサービスを行っています。

【Facebook ページ開設のお知らせ】

当センターでは、公式 Facebook ページを開設しております。Facebook のアカウントをお持ちでない方でも、ご覧いただけます。

(URL) <https://www.facebook.com/osakageneralmedicalcenter>

※スマートフォンでご覧になる場合は、右の QR コードをご利用ください。



【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」はメルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪急性期・総合医療センター」にて可能です。

今月の風景



【コメント】

シンガポールの植物園「ガーデنز・バイ・ザ・ベイ」で、シンボルの巨大ツリー群がクリスマスソングに合わせて、きらびやかなイルミネーションで彩られます。赤道直下での不思議な感覚、いつもとはひと味違うクリスマスイベントです。

<匿名希望 「ガーデنز・バイ・ザ・ベイ」撮影地：シンガポール>

編集後記

今月の表紙は、雪景色の写真を選びました。雪が降ると、うれしくなります。大阪市内で雪が積もることは珍しくなってきましたが、車に薄く積もった雪を集めて小さな雪だるまができていく様子などを目にする、とても可愛らしく微笑ましく、温かい気持ちになります。今年のクリスマスは休日なので、ホワイトクリスマスになり、子どもたちが楽しめるといいですね。

<お願い>

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 kyuseisogo@opho.jp

【注意事項】

- ・ 投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・ タイトル、撮影日時、場所についてのコメントをメール本文に記載ください。
- ・ 作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限ります。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。








師走の候

忙しい毎日でも

笑顔で挨拶を！



2018年12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRY	SAT
						1 肝臓病教室
2	3	4	5	6	7	8 府民 公開講座
9	10	11 外来 糖尿病教室	12 腎臓・高血圧 教室	13 すこやか セミナー	14 絵てがみ 講習会	15
16	17	18	19 相愛大学連 携コンサート	20	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 	26	27	28	29 休診 →
30 →	31 →	12月29日から1月3日まで休診です				

大阪急性期・総合医療センター接遇担当チーム